



地域包括ケアシステム構築に向けた取組事例（様式）

①市区町村名	みよし広域連合（三好市・東みよし町）	
②人口（※1）	46,498人	（ ）
③高齢化率（※1） （65歳以上、75歳以上それぞれについて記載）	65歳以上 33.7% 75歳以上 21.5%	（ ）
① 取組の概要	見守り協力機関や行政、警察など、既存の事業の連携による、相互の関係づくりによりそれぞれの業務について連携が取れるよう体制づくりを行う。	
⑤取組の特徴	福祉関係の機関以外の部署や事業所の、既存の活動との連携。	
⑥開始年度	平成24年度	
⑦取組のこれまでの経緯	これまで、各市町および広域エリアで、福祉関係機関や団体を中心に、ネットワーク会議を組織し、取り組みについての検討や地域の実情把握のための会議やケア会議を通してニーズ把握に取り組んできが、相談機関が多様化する中でどこに声をかければいいかわかりにくく、問題ケースが把握しにくい状況があった。そのため、地域で活動している民間事業所や行政の福祉部局以外の部局との連携により、ニーズの早期キャッチ、対応、その後の支援体制を充実させるため、連携の強化を進める必要性が高まった。	
⑧主な利用者と人数		
⑨取組の実施主体及び関連する団体・組織	三好市（長寿障害福祉課・地域振興課）・東みよし町・新聞販売店・ヤクルト・牛乳販売店・警察・地区住民福祉協議会・老人クラブ・ボランティア・社協	
⑩市区町村の関与（支援等）（※2）	事業所への周知などについては、一緒に行う。	
⑪国・都道府県の関与（支援等）（※3）		
⑫取組の課題	高齢化が進み、広範な地域での見守りの仕組みづくり	
⑬今後の取組予定	研修会の開催 定期的な情報共有	
⑭その他		
⑮担当部署及び連絡先	みよし地域包括支援センター（0883-72-5877）	

※1 一部地域に限定した実施の場合は、当該地域の人口・高齢化率を（ ）内に記載してください。



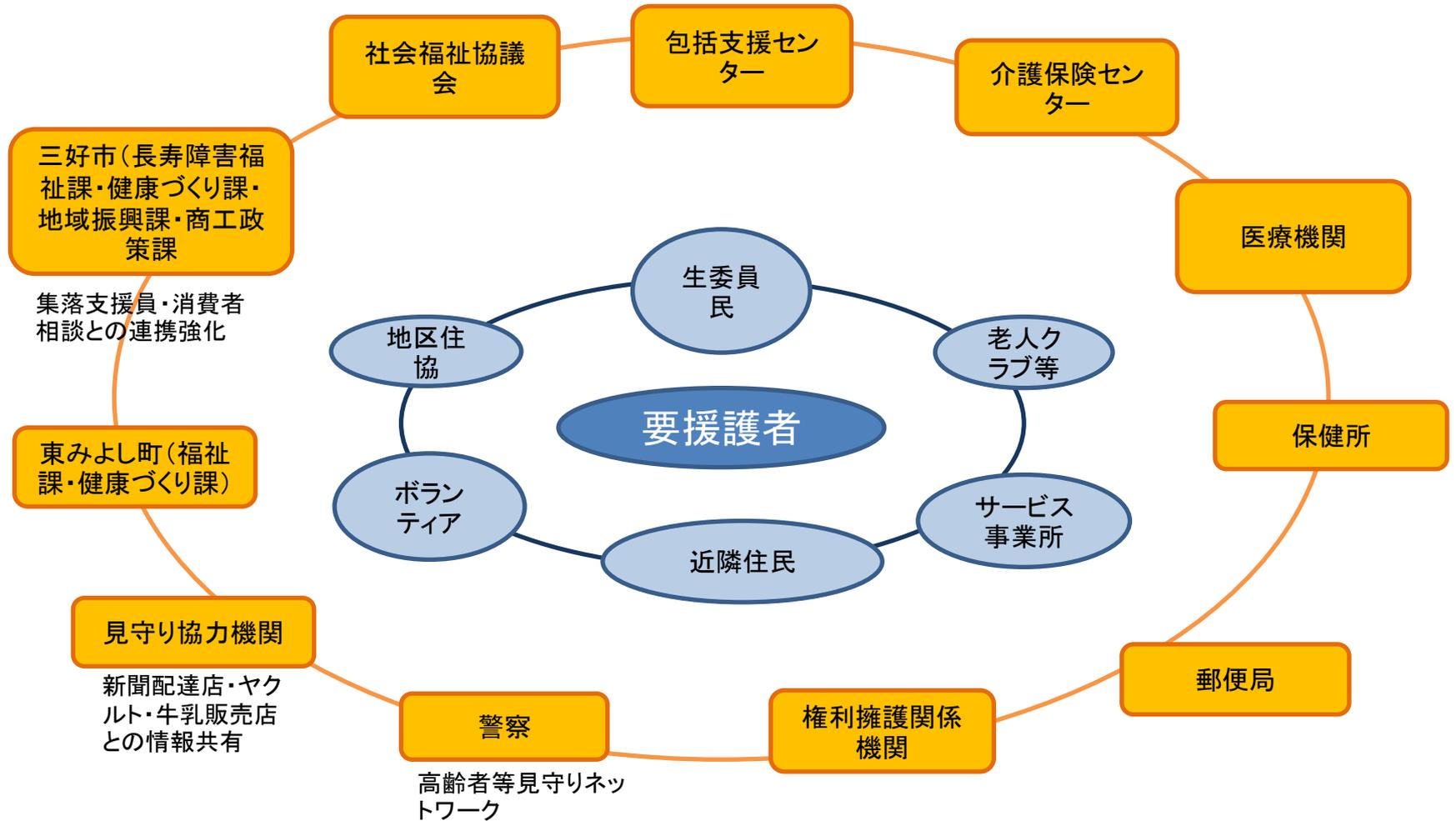


- ※2 市町村から財政的支援が行われている場合には予算額等を含めて記載ください。
- ※3 国や都道府県から財政的支援を受けている場合は、補助金や交付金等の名称、額等を含めて記載ください。



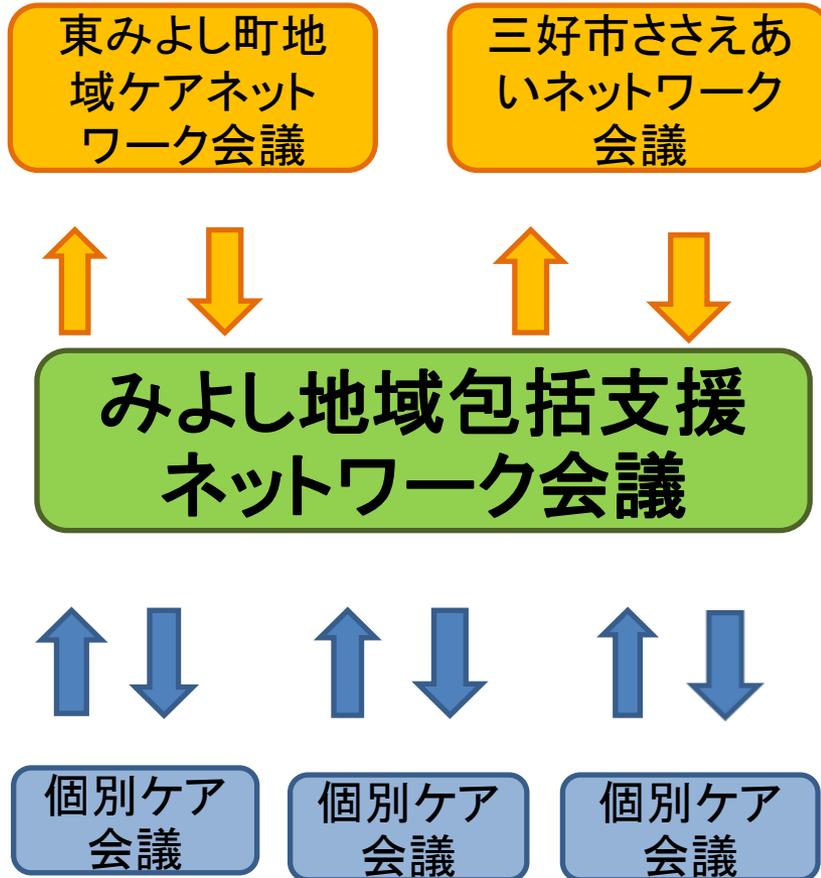


地域包括ケアシステムづくりのための連携強化





相談・実態把握



○ニーズ把握のため、関係機関への理解深める(各種会議・集まりでの周知)



○相談機関が多いことへの戸惑いの声をキャッチ



○関係機関の情報共有、連携の強化の機会を確保



○認知症高齢者に対するかかわりへの戸惑い



○研修会の開催

「認知症」をキーワードに連携を深める

